

# 予算特別委員会 審査概要

平成30年度各会計予算は2月22日の本会議招集日に上程され、議会は21人の委員をもって構成する予算特別委員会(委員長・谷田部一之)を設置しこれに付託し、3月14・15・16日の3日間慎重に審査を行いました。

審査の結果、一般会計予算・国民健康保険特別会計予算・介護保険特別会計予算については、5人の委員から「編成替えを求める動議」が提出されましたが、採決の結果賛成少数で否決され、原案のとおり可決されました。

また、後期高齢者医療・公共下水道・駐車場事業の各特別会計予算については、いずれも原案のとおり可決されました。主な質疑は以下のとおりです。

## 一般会計の審査から

### 【総括質疑】

- ・平成30年度予算は前年度より17億円増額しているが、大きな要因は。
- ・市長公用車及び市長交際費の用途は。
- ・狛江市の将来の財政状況に対する影響や考え方は。
- ・狛江市中期財政計画の平成29年度ローリング版の中でさまざまな見通しを示しているが、財政見通しに何らかの変化があったのか。
- ・2022年度に生産緑地解除のタイミングがあるが、現在の公園・都市計画に与える影響はあるのか。
- ・公募市民委員の充足率のみが指標化されているが、次期行財政改革推進計画で改善されるのか。
- ・財政目標値について、財政調

- ・整基金残高15億円の目標を30年度予算は達成できるのか。
- ・狛江市は産業競争力強化法に基づく創業支援を行う自治体となっているが、市としての目標は掲げているのか。
- ・人口増における納税義務者数の推移は。市民税の状況と今後の見直しは。
- ・狛江市公共施設等総合管理計画の推計では、平成32年度に20億円を超える費用がかかる予定だが、どのように対応するのか。
- ・セクハラについて、相手が嫌だと拒否しなければ、セクハラでないとする人もいるが、市長の考えは。
- ・所信表明で「将来を見据えた規律ある行財政運営を行ってまいります」と記述されているが、財政運営にどのような取り組みを行うのか。
- ・同一労働、同一賃金という観点から、正規職員と嘱託職員

- ・の給料等の均衡がとれているのか。
- ・健康ポイント制度の現状における取り組み状況と平成30年度の本格実施における展開方針は。
- ・ふるさと納税の額、他市に出ていく税額控除の分について推移と今後の見直しは。
- ・水道道路整備の進捗状況と事業化に向けて、都との連携はこれまでどのように進めてきたのか。
- ・クラウドファンディングを利用してのふるさと納税について、市の見解は。
- ・道路上に不法に店舗などの看板類があるが、占用料を徴収するのか。
- ・市民食堂使用料について、運営する事業者との契約はいつまでなのか。また今後は。
- ・駐車場貸付収入について、27、28年度の実績、29年度の実績見込み、30年度の予算見込みは。
- ・臨時財政対策債について、概要要求では12・9%増額となっているが、地方財政計画では1・5%の減額となっている。最終的に減額となった理由は。

### 【歳入】

- ・東京都民生委員制度創設100周年記念事業の実施について、要支援マップの活用方法は。
- ・高齢者地域相談事業について、市内2カ所目のシルバー相談室開設の時期と運営法人は。
- ・【民生費】
- ・地域の介護予防活動を推進するための総合事業B型の活動支援について、市として積極的にサポートしていくのか。
- ・居住支援協議会関係費について、居住支援協議会準備会が1年遅れた理由は。
- ・みんなで子育て事業について、子ども食堂への補助制度の内容は。
- ・被保護者自立促進等支給費について、塾代の支援対象を高校3年生まで拡大したが、次世代育成支援事業の拡充は。
- ・【衛生費】
- ・骨髄移植ドナー支援助成金について、慈恵医科大学第三病院等との連携は。
- ・乳がん・子宮がん検診で女性医師による検診機会の確保をしているが、受診率向上に向けた具体的取り組みは。
- ・地球温暖化対策住宅設備設置助成金の内容と、300万円の内訳は。
- ・一般事務費委託料で、ごみ分別アプリシステムの導入について、どういったものなのか。
- ・陶磁器・ガラス類再生資源化業務委託について、平成30年度に新たに加わった業務委託だと思いが、どういった内容なのか。
- ・【農業費】
- ・農産物直売所の建てかえ件数並びに防災兼用農業井戸の設置件数は。
- ・【商工費】
- ・小規模企業資金融資のうち設備資金の限度額が500万円から700万円に、貸し付け期間が5年から7年に拡充されたが、今後の効果的な支援

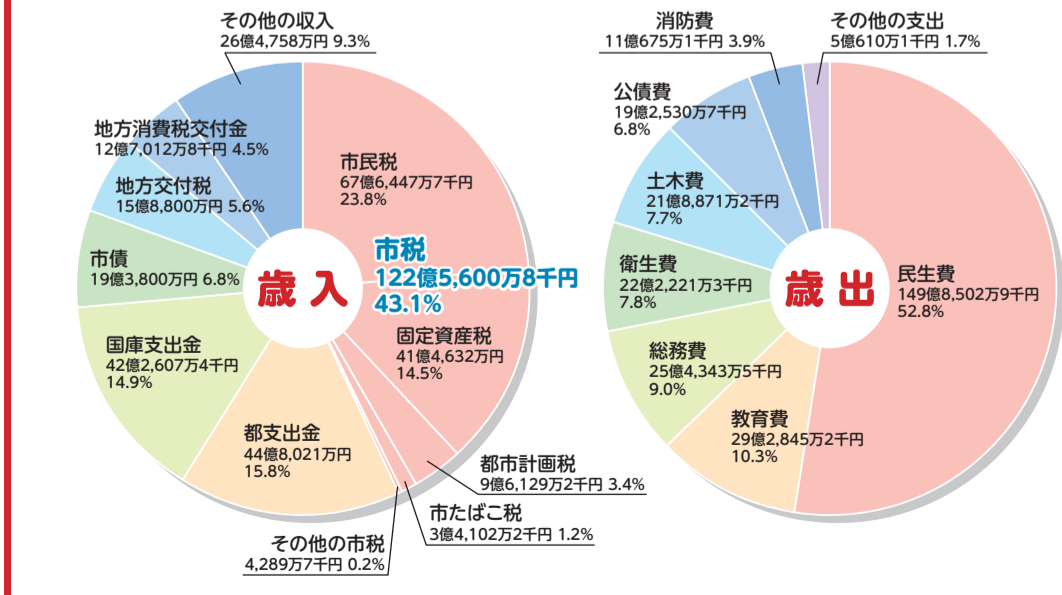
## 平成30年度 会計別予算

	平成30年度	平成29年度	増減	
			金額	率(%)
一般会計	284億600万円	266億9,000万円	17億1,600万円	6.4
特別会計	186億6,511万3千円	195億6,157万1千円	△8億9,645万8千円	△4.6
国民健康保険	84億9,168万円	95億5,763万7千円	△10億6,595万7千円	△11.2
後期高齢者医療	20億396万7千円	19億537万6千円	9,859万1千円	5.2
介護保険	63億3,462万5千円	61億164万6千円	2億2,297万9千円	3.8
公共下水道	18億992万2千円	19億7,208万3千円	△1億6,216万1千円	△8.2
駐車場事業	2,491万9千円	2,482万9千円	9万円	0.4
総額	470億7,111万3千円	462億5,157万1千円	8億1,954万2千円	1.8

- ・行われるが、庁内安全衛生管理の整備状況は。
- ・コミュニティ活動活性化助成金について、戸建てと大型マンションが混在している地域では戸建て住民との交流が希薄になるのでは。
- ・新たに計上されている庁舎等警備業務委託の目的は。
- ・証明書コンビニ交付事業について、29年度の窓口、自動交付機、コンビニでの交付枚数は。

- ・【土木費】
- ・市道8号線街路樹植替委託について、平成30年度の工事でどういった種類の桜を植えるのか。
- ・高齢者の運転免許自主返納協力者謝礼について、これまでの内容と実績、今後どのようなものになるのか。
- ・【教育費】
- ・井戸水について、災害時に電動モーターを動かすための発電機の手備は何台あるのか。
- ・報償費にある5歳児検診(近視視力検査)とは。
- ・新学習指導要領の移行期となり、小学3・4年生で外国語活動等が新設されるが、予算にどのように反映されるのか。
- ・小・中学校でのSNSなどインターネット使用でのネットトラブル対策の状況は。
- ・生ごみ処理機保守点検委託について、学校給食の生ごみ処理はどのような状況なのか。

## 平成30年度 狛江市一般会計予算 歳入・歳出予算総額 284億600万円



- ・のあり方は。
- ・狛江・多摩川花火大会関係費について、資金の一部を調達するクラウドファンディングなどの程度の資金を調達する予定なのか。